発行日・令和8年11月10日　発行・狭山市　編集・狭山市企画財政部広報課

さやまの世間ばなし 74

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールやほかの作品はこちら▼

分かるかな？

今月のさやまクイズ

紙面を読んで、次のクイズにお答えください。

クイズ：令和9年度の市民ライターは何期生になるのでしょうか？　　**答え：○期生**

正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。郵便はがきに、住所、氏名、電話番号、クイズの答え、感想を記入して広報課宛（〒350-1380 入間川1丁目23番5号）にお送りいただくか、右の二次元コードから応募してください。

締め切り11月30日(月)

10月号の答え

6ページ「さやま大茶会」の「野点傘」の写真でした。



編集後記

「LINK SAYAMA ひとがつながるまち」は、5年度に実施した市民ワークショップ・職員ワーキンググループから生まれたブランドメッセージです。人と人のつながりの輪が広がっていき、次々に新しいアクションが生まれていく狭山市のビジョンを表現しています。今月の特集は、このメッセージを核に「まちとのつながり」を主なテーマとして作成しました。特集内でお話しいただいた皆さんは、多くの方と同じように、まちから出て戻ってきたり、新しく越してきたりと、狭山で日々の生活を営んでいる方々です。そんな皆さんの日常と地続きの言葉に、共感と親しみの気持ちを感じていただけたら。

私も、こどもの時に狭山市に転入し、まちのことを少しずつ知ってきました。今回の特集が、狭山で暮らす一人一人とまちとのつながりになってくれたらうれしいです。

人口と世帯（市民課）

※人口は10月1日現在（　）内は前月比。転出入等は1カ月間の累計

男	73,259人（-29人）	転入等	434人
女	74,116人（ -1人）	転出等	376人
合計	147,375人（-30人）	出生	67人
世帯	74,234世帯（+47世帯）	死亡	155人

公式X　公式Facebook

マチイロ「広報さやま」がスマホで見られます！

狭山市LINE公式アカウント ID:@citysayama

この広報紙は再生紙を使用しています。